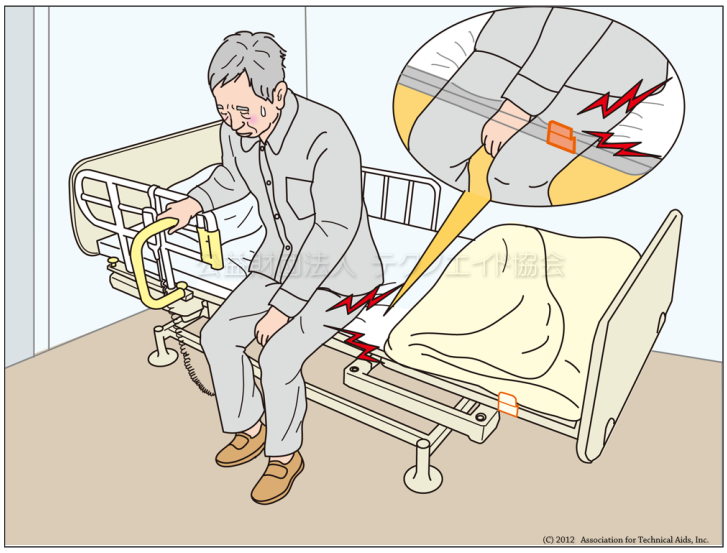
Case：38

マットレス止めが利用者の腿（もも）にあたり、ケガをしそうになる

場面の説明

マットレス止めが中央寄りに取り付けられていたため、ベッドで端座位になった際に、腿（もも）にあたった



利用シーン	起居・就寝 立ち座り
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

マットレス止めは正しく配置されていたのでしょうか？機種によっては、任意の位置に設置できるものもありますが、このようなことがないよう配慮して設置すべきでしょう。またマットレスの厚さや硬さなどに起因することも考えられます。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：マットレス止めの位置を意識していなかった
環境：不適切な位置にマットレス止めを配置してある

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.